

歯医者さんの材料で

指輪と指輪スタンドをつくろう

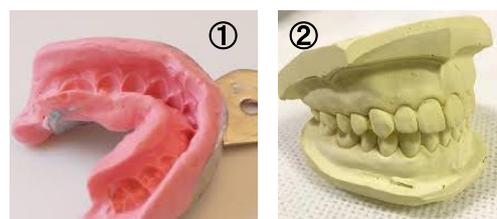
長崎大学 阿部 薫明

◆どんな実験なの？

歯医者さんで歯を治すときに使っている材料を使って、指輪と指輪スタンドを作ってみましょう。

《用意するもの》

アルジネート印象材（歯医者さんで歯の型を取る材料①）、石こう（歯の模型を作る材料②）、光硬化性レジン（欠けた歯を埋め直す材料）、色素、水、紙コップ



◆作り方

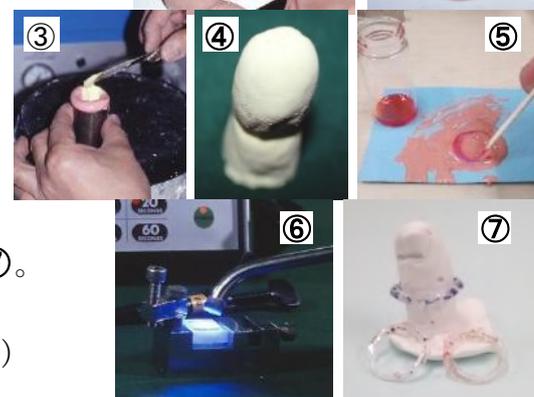
○ 指輪スタンド

- 1) 水を加え練ったアルジネートに指を入れ①、固まるまで待つ(2,3分)。
- 2) 印象材からゆっくり指を抜き②、水を加え練った石こうを流し込み③、指輪スタンドを作る④(固まるまで12分位)。



○ 指輪

- 1) 光硬化性レジンに、水に溶ける色素で色をつける⑤。
- 2) 青い光のライトを当てて⑥、レジン进行固める事（光硬化）により指輪を作る⑦。



○ 色が変わるスライム（実演、4回くらい）

- 1) 透明な液体に、白い粉を混ぜる。
- 2) 黄色い液体を加える。
- 3) 色が変わって、スライムの出来上がり！

◆注意することは？

※青い光⑥を直接見えてはいけません。

※色素⑤が手や服に付くと、色が落ちにくいので、気をつけて。

◆もっとくわしく知るために

長崎市科学館ホームページ <https://www.nagasaki-kagakukan.jp>